

かわごえ 市議会だより

中核市・川越



スマイルシティ・川越



河越館を思い描いて(河越館跡:平成21年11月15日オープン)

平成21年

第4回定例会

平成21年度一般会計補正予算50億7,392万円を可決しました。

小学校校舎・体育館耐震補強工事、中学校体育館耐震補強工事等を行います。

定例会の経過(9月)

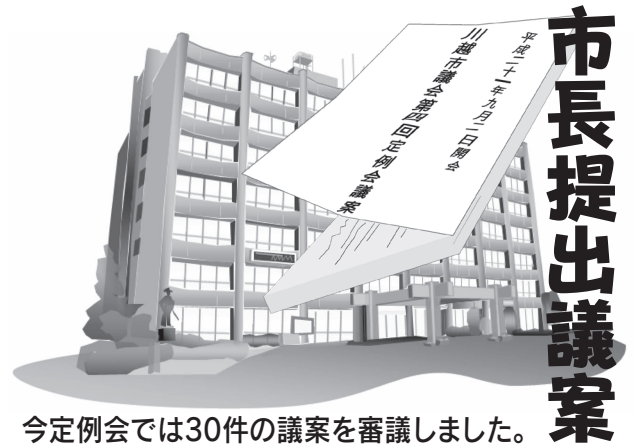
- | | | | |
|-----|---------------|-----|-----------------------------|
| 2日 | 議案29件提出。報告3件。 | 14日 | 一般質問。 |
| 4日 | 議案質疑。選任1件。 | 15日 | 4常任委員会。 |
| 8日 | 議会運営委員会。 | 17日 | 平成20年度決算特別委員会。 |
| 9日 | 一般質問。 | 25日 | 議案29件採決。追加議案1件採決。
選挙1件。等 |
| 10日 | 一般質問。 | | |
| 11日 | 一般質問。 | | |

目次

- | | |
|---------------|---------------|
| 市長提出議案議決結果 | (2) |
| 一般質問 | (3)~(7) |
| 議会情報 | (8) |
| 平成20年度決算特別委員会 | (8) |
| 議員の派遣 | (8) |
| 広域連合議会議員 | (8) |
| 人事(市長追加議案) | (8) |
| 市議会からのお願い | (8) |
| 議場コンサート | (8) |

平成21年9月定例会 市長提出議案 議決結果

議案名	議決結果
平成20年度川越市一般会計歳入歳出決算認定 ほか10決算	継続審査
川越市役所出張所設置条例の一部を改正する条例 <写真①>	原案可決
川越市在宅心身障害者手当支給条例の一部を 改正する条例	原案可決
川越市国民健康保険条例の一部を改正する条例	原案可決
川越市営引揚者住宅設置及び管理条例を廃止する条例	原案可決
川越市公民館設置条例の一部を改正する条例 <写真①>	原案可決
川越市立学校設置条例の一部を改正する条例	原案可決
川越市立川越高等学校授業料等徴収条例の一部を 改正する条例 <写真②>	原案可決
仮称川越市新清掃センターリサイクル処理棟 新築工事請負契約の変更 <写真③>	原案可決
農業集落排水事業汚水処理施設下部工事請負契約	原案可決
なぐわし公園整備事業用地の取得	原案可決
川越市道路線の認定(道路新設)	原案可決
川越市道路線の廃止(道路新設)	原案可決
川越市道路線の認定(寄附)	原案可決
川越市道路線の認定(開発行為)	原案可決
平成21年度川越市一般会計補正予算(第2号) <写真④・⑤>	原案可決
平成21年度川越市国民健康保険事業特別会計 補正予算(第1号)	原案可決
平成21年度川越市老人保健医療事業特別会計 補正予算(第1号)	原案可決
平成21年度川越市介護保険事業特別会計 補正予算(第1号)	原案可決
<追加議案>	
監査委員の選任	同意



市長提出議案

今定例会では30件の議案を審議しました。

<写真①>
仮称名細地区統合公民館は、出張所、公民館機能を備える他、多目的室やブレイルーム、音楽室、実習室等を備えます。
(本年11月末に竣工予定)



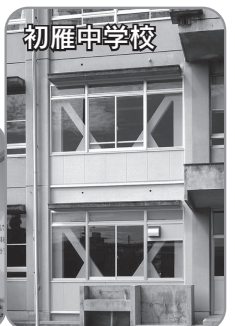
<写真②>
川越市立川越高等学校の授業料の改定等を行います。
本市に住所を有する者の授業料
年額 十二万八千八百円
その他の者の授業料
年額 十七万八千八百円
(施行期日は平成22年4月1日)

<写真③>
リサイクル処理棟の工事請負代金の額を合理的な範囲を超えた価格の変動に対して変更します。
変更前 二十七億四百八十万円
変更後 二十七億六千五百五十万円



<写真④>
乳がん・子宮頸がんを早期に発見していただくため、対象年齢の方のご自宅に検診無料クーポンを郵送します。
平成二十二年三月末日までに(利用下り)

<写真⑤>
小学校校舎・体育館、中学校体育館耐震補強工事を行っています。写真は既に耐震補強工事を行った校舎です。(当補正での補強工事ではありません)



市政に関する 一般質問

今定例会では、29名の議員が一般質問を行いました。発言した全議員の質問及び答弁の一部要約を掲載（氏名下の数字は発言順番）しました。問と答の後には、各議員が今定例会で質問した表題（問）を掲載しています。質問した表題は、紙面の都合上、通告事項を要約したものとなっています。一般質問の詳細や、過去の質問は、会議録でご覧いただけます。

【会議録の閲覧について】

平成二十一年八月定例会の会議録は、図書館、出張所、議会ホームページ等で閲覧できます。
今定例会の会議録については、図書館等では、十一月下旬から、議会ホームページ上では、平成二十二年一月下旬から閲覧できます。
○会議録をご覧いただけます。

- ・ 市役所六階 議会事務局
- ・ 市役所東庁舎一階 情報公開窓口
- ・ 市立図書館（四館）出張所（十箇所）

※印の答弁者は表示者以外の関係部長等の答弁も含まれています。



P. 1 石川 智明
タイムカードを導入すべき

問 現在の出退勤管理方法は、厚生労働省の通達を遵守出来ていない。客観的記録が可能なタイムカードを導入し、適正な労務管理を行うべき。

答 総務部長 出退勤管理は

は、服務規程で出勤簿、時間外勤務等命令簿等で確認、記録している。タイムカード等を導入している自治体では、比較的安価で導入されているが、

時間外勤務の集計等、機能が不十分なため、人件費抑制等の効果が検証できない。労働時間の適正な把握、事務の効率化、人件費抑制効果が確認できれば、導入を積極的に取組む必要がある。今後導入費用及び人件費抑制効果等の詳細な検証と検討をしたい。

④ タイムカード



P. 2 倉嶋 美恵子
市民要望解決に市民参加を

問 タウンミーティングで三百五十八の市民要望が出た。課題解決は第一に行政対応だが、担い手としての市民力を育む具体的な取組強化が必要では。

答 市長 タウンミーティングにおいて、市民から

様々な意見を頂くことで、市民と行政は様々な地域の課題について共通認識を持つことが出来る。また、市民が地域の課題を



P. 3 須賀 博
文化・スポーツ部の新設

問 平成二十二年度に、新しく創設しようとしている「文化・スポーツ部」において、市長はどのような施策を展開しようとしているのか伺いたい。

答 市長 来年度に「文

化・スポーツ部」を創設した上で、これまで実現されていない新たな事業やイベント等を企画して実施したい。また、既存の事業をより充実させて

いくために、文化芸術やスポーツに関連する所属課間の連携を深めたいとも考えている。更に、予算措置の関係もあるが、著名な芸術家や引退した方も含めたスポーツ分野の著名なアスリート、或いは指導者の方等を市に招くなどし、市民に本物に触れて頂く機会を設けることも検討したい。

④ 文化・スポーツ行政



自民ク 加藤 昇
自治基本条例の早期制定を

問 『自治体の憲法』とも言われている自治基本条例を、自立した川越市をめざすため、早期に制定すべきと考えるが。

答 市長 私のマニフェ

ストや市政の方針でも触れておりますように、市民の皆様との協働をさらに進めるためには、自治基本条例の制定が川越における自治の確立という点ではより効果的ではない



自民ク 吉敷 賢
派遣事業の成果を市政に

問 中札内村への学生派遣事業には、少年の翼と中札内村訪問中学生交流団の二事業がある。その成果を市政に反映できないか。

答 教育長 これらの事業

に参加した生徒が、中学校卒業後に県や市の青少年相談員として青少年の相談活動や指導に熱意を持って活動したり、「ふれあい福祉まつり」や各

地域の事業などにボランティアとして参加するなど、地域社会の発展に寄与しているとの報告を受けている。交流事業に参加した生徒が様々な市民活動の中心者として活躍し、今後の川越を担うリーダーに成長することを目的に、教育委員会としてもこれらの事業に協力し、推進してまいりたい。

④ 中札内村友好都市交流





自民ク 関口 勇 6
暫定活用中の意見・要望は

問 暫定活用中の鏡山造跡地では、様々な問題点や課題があると思うが、市民からの意見や要望はあったのか。

答 産業観光部長 施設やその運用では、施設の閉館時間を午後五時としたこと、明治蔵の物販施設の定休日水曜日としたことで、利用者に不便をかけたことがあった。また、広場の活用では、騒

音に対する苦情が若干あった。施設への意見や意向では、カフェテラスやレストランを設置して欲しい、バリアフリーへの配慮を求めるもの、地元食材を用いた手打ちそば屋の希望等が寄せられている。これらの趣旨については、現在募集中の指定管理者公募の仕様書にも反映させている。

問 鏡山造跡地暫定活用



市フォーラム 牛窪 多喜男 7
南古谷地区小学校児童増加

問 川越市内小学校の中で今後増々児童増加が見込まれる牛子小学校、南古谷小学校の対策について川越市はどのようにお考えか。市長に伺う。

答 市長 両校は南古谷駅周辺を学区とし、宅地開発等の社会増で児童が急増している。この地域は駅周辺や道路拡張整備等インフラ整備が基盤となり、急速な宅地開発か

ら児童数に影響がでている。市域に児童数の減少地域がある一方で、南古谷地区の様に開発が進み、数年間は児童が増加し、教室の不足が予測される学校もあると、児童数の将来的見通しが難しい。両校とも今後の児童数の推移を注視し、早急に適正な施設整備を行いたい。

問 南古谷地区小学校問題
問 地方元気再生事業



やまぶき 同志会 三上 喜久蔵 8
伊佐沼公園建設の進捗

問 伊佐沼公園は、平成十七年度に用地測量が終了し、伊佐沼の地域用水環境整備事業の取り組みが始まったので、続けて公園整備を行うよう求める。

答 都市計画部長 伊佐沼東岸と西岸の計十三・五haを計画区域と定め整備を進めている。平成十六年度から二十年度にかけて、用地測量、冒険の森ゾーン基本設計策定、暫定駐

車場整備を順次行った。区域が広大で膨大な事業費を要するため、今後は都市計画決定を行い、国庫補助事業として実施する必要はある。なお、基本計画等の策定から年月が過ぎ、市民ニーズや財政事情も変化したことから、区域や整備内容を見直して計画を実現したい。

問 地域用水環境整備事業
問 伊佐沼周辺の課題



やまぶき 同志会 若海 保 9
南田島地区の幹線道路整備

問 泉町地区から牛子小学校へ通う児童数の増加に伴い、安全な通学路の整備が急務と思われる。南田島地区幹線道路の整備進展状況を伺いたい。

答 建設部長 南田島公民館そばの市道〇〇41号線と〇〇42号線の交差点部から、県道今福・木野目線までの延長約五百五十メートル区間で整備を計画している。ここは

牛子小の通学路に指定され、多くの児童が通行するが、幅員は四メートルで歩行者の安全が確保されていない。自治会の関係地権者からも要望書を頂いており、今年八月には道路整備に関する地元説明会を行った。現在は関係地権者との調整中だが、合意に至れば用地測量等の調査を進めたい。

問 児童数増加と通学路



民主党 片野 広隆 10
地域への説明責任を尽くせ

問 平成14年から放置され、改修計画の進展すら見られ無い旧霞北小体育館に係る今後の具体的プランを示すと共に地域への説明責任を尽くすべきでは。

答 市長 旧霞ヶ関北小学校体育館については、その場所に霞ヶ関北公民館を移転し、いずれは霞ヶ関北出張所も統合して市民センター的な方策をとれないかと考えている。

市の方針を転換する以上は地元の皆様にご説明し、ご理解を頂いた上で、具体化できないかと考えている。財政上の問題もあるので、(仮称)大東地区市民センターが完成したのち、地元の皆様との合意が整った段階で、新たな計画にそって整備を進めていきたいと考えている。

問 旧霞北小体育館の今後



啓政会 稲浦 敏雄 11
雨水対策

問 道路路冠水の現状と原因周辺流域から雨水が道路表面を激流する。調整池の機能と側溝の改善、関越西側で調整池等の新設が必要では。

答 事業推進部長 市道〇〇五〇号線沿いに設置した雨水調整池は二か所あり、合計一万六千六百m³の貯留量がある。関越道東西側流域の合計約七十八ha分の流出量を調整でき

る量と解析している。この雨水調整池への集水は、市道〇〇五〇号線の側溝及び路面雨水を取込むように施工してある。今後の雨水対策は、道路冠水の原因を踏まえ関係部局と協議し、既設の雨水排水施設の改善や下流の調整池との連携及び調整池の新設を含め、効果的な対策を検討していきたい。

問 福原地域の諸問題



啓政会 松井 釜太郎
実動型防災訓練

12

問 今年には衆議院選挙の為、実動型訓練が中止になったが、参加する予定であった自治会への対応は、どのように考えているか。

答 総務部長 総合防災訓練は市民及び関係機関が参加し、地域のバランスを考え開催をしており、平成二十年度からは、図上訓練と隔年の実施をしている。今年度は川越西小学校での訓練を予定し

たが、衆議院議員総選挙投票日と重なり中止とした。川鶴支会内では市の総合防災訓練があるので、自治会独自の防災訓練は行わないとした自治会もあるが、総合防災訓練中止後に独自に防災訓練を行う話は今のところない。今後、自治会独自で訓練を実施するのであれば財政面等で支援をしたい。

問 市内二十四小中学校の運動場が雨水貯留浸透の施設になつているが、新河岸川激特事業も終り、避難場所でもあるので、施設を廃止できないか。

答 建設部長 校庭を元に戻し、防災上安全な避難場所にすることは理想的だが、ゲリラ豪雨等の雨水対策からすると、一時的に雨水を貯留浸透させ、河川への流入を遅らせて

川の氾濫等を抑える重要施設である。この施設は、平成二十年度には国の会計検査で全国的に維持管理の徹底を指導されている上、周辺住宅地の被害軽減にも効果が出ている。なお、提案頂いた流域貯留施設の遊休農地への移し替えについては、今後関係機関、関係各課と協議していきたい。

問 構想による整備は、市政施行百周年に向けての実現は難しいと考える。構想区域内の課題を再度検討し、実現可能な計画とするべきではないか。

答 市長 この構想は、市政施行百周年を目前に、初雁公園を城址公園として整備する計画であると聞いている。その内容は、慶応三年頃の川越城の一部を復元しようという壮

大な構想で、現実的には整備の費用や期間を考えると、市政施行百周年に向けての整備は難しいと考えている。本丸御殿は川越を代表する歴史的遺産で、川越城跡は県指定の史跡であるので、城址公園として実現可能な範囲での整備の方向性について、検討していきたい。

問 構想による整備は、市政施行百周年に向けての実現は難しいと考える。構想区域内の課題を再度検討し、実現可能な計画とするべきではないか。

答 市長 この構想は、市政施行百周年を目前に、初雁公園を城址公園として整備する計画であると聞いている。その内容は、慶応三年頃の川越城の一部を復元しようという壮

大な構想で、現実的には整備の費用や期間を考えると、市政施行百周年に向けての整備は難しいと考えている。本丸御殿は川越を代表する歴史的遺産で、川越城跡は県指定の史跡であるので、城址公園として実現可能な範囲での整備の方向性について、検討していきたい。



啓政会 吉田 光雄
二年後の地デジ放送問題点

13

問 2011年7月の地上デジタル放送開始にあたり、低所得者への対策や市民の抱える問題に、国・市はどの様に対処するのか。

答 総合政策部長 総務省では、今年の秋以降をめ

に経済的理由で地上デジタル放送を受信できない世帯（NHKの受信料が全額免除されている生活保護世帯など）を対象

に、簡易チューナーの無償給付やアンテナの改修などの支援を行うとしている。また、市では地上デジタル放送に関する情報の提供を広報やホームページなどで積極的に行うとともに、市民の皆様からの相談については、きめ細かい対応を行ってまいりたい。

問 地上デジタル放送
問 石張り舗装の諸問題



啓政会 久保 啓一
学校のグラウンドは教育の場

14

問 事務事業評価や施策評価は、内部での評価は難しく、現状は機能しているとは言えない。現状打開のため、外部評価導入の検討状況を伺いたい。

答 総合政策部長 行政評価は事務事業評価を行い、その評価を事業所管課が行っており、事業を実施する当事者では当該事業の評価がしづらい。また、

複数の事業を、どの所属の者が評価するのかという問題もあり、各事業と直接関係のない外部有識者の評価が有益と思われる。内部職員での事務事業評価の課題整理と先進自治体の事例を研究し、外部評価導入の有効性や効果を検証する等して、導入への検討をしたい。

問 古谷湿地
問 行政サービスの向上



無所属 川口 啓介
外部評価導入の検討状況

15

問 道路路交通法の自転車に関する改正の周知を子供を通じ家族に啓発する効果は多大と思えるが、川越市の取り組み状況に対しての見解をうかがう。

答 市民部長 改正内容を

市民に周知するため、市広報とHPに掲載する他、交通安全運動等の機会にチラシを配布し、併せて

じ、法改正の内容を盛り込んだチラシを小学校六年生と中学校一年生全員に配布した。交通法規の改正等の情報に接する機会が少ない児童の親に対して、子供を通じて情報を提供することは、有効な方法であると考えているので、今後も機会を捉えて周知を図っていきたい。

問 地デジ移行の市民影響
問 市民が利用する自転車



公明党 石川 隆二
初雁公園基本構想の見直し

16



公明党 桐野 忠 18
発達障がいの一貫した支援

問 発達障がいの方は、幼保小中高校・就労の節目で説明、医療、家庭教育に苦勞されている。一貫した支援の為、どのような施策を推進するのか。

答 市長 現状では、乳幼児期は保健医療部門や児童福祉部門、学齢期は教育委員会部門、成人になると障害者福祉部門で支援する仕組みになっており、それぞれ所管が異なることから、必ずしも一貫して発達障害の方を支援する体制が整っているとは言えない状況にある。一貫して支援する体制があれば、より有効な支援を行うていくことが出来るので、サポート手帳の導入等も含めて、各部門が連携し、一貫性を持たせる様な方策を考えたい。

問 調整区域で生活雑排水の放流先が無く、絶えず神経を使いながら生活している市民へ、吸込下水槽の清掃などに対する補助の拡充は出来ないか？

答 環境部長 生活雑排水の放流先が無い地域は、吸込下水槽で地下に浸透せざるを得ないのが実情であり、衛生上の面からも年二、三回清掃する必要がある。



公明党 小ノ澤 哲也 20
吸込下水槽への補助の拡充

問 調整区域で生活雑排水の放流先が無く、絶えず神経を使いながら生活している市民へ、吸込下水槽の清掃などに対する補助の拡充は出来ないか？

答 環境部長 生活雑排水の放流先が無い地域は、吸込下水槽で地下に浸透せざるを得ないのが実情であり、衛生上の面からも年二、三回清掃する必要がある。

市としても、生活排水に係る問題については大変重要だと認識しているところであり、市民の方々の経済的な負担の軽減を図る措置については必要であると考えている。今後、他市の状況などを参考にしながら、検討していきたいと考えている。

問 保護者の就労状況に係らず開かれた放課後対策が必要だと思うが、学校の教室を利用するなど発想を変えて拡大していくべきと思うが見解は？

答 教育長 放課後子ども教室は、全児童生徒の参加に多くの人材や施設確保が必要で、子どもの安全確保へのボランティアも、子どもサポート推進事業の数倍の確保等の課題がある。川越・地域子どもサポート推進事業は週休日、長期休業中も事業拡大しており、今後、平日の放課後等にも広げられればと考える。ボランティア・学校施設等の活動場所確保、学童保育との調整等を解決し、関係各機関と慎重に協議し、事業拡充に努力していく。



公明党 清水京子 22
放課後子ども教室



公明党 若狭 みどり 19
川越市の児童館設置状況

問 川越市の児童館設置状況は、中核市41市中26番目。児童や乳幼児の保護者が、生き生きと集える児童館の今後の整備をどのように考えているか。

答 市長 本市において、児童館が様々な課題を抱えていることは、認識している。特に設置数は、本市程度の規模においては、二桁ぐらいの児童館があることが望ましいこと

とと承知している。しかし、市としてやるべき課題がたくさんあり、本市の財政状況を考えると児童館を単独で新たに整備することは、困難な状況である。今後の児童館整備は、新たな公共施設の整備に併せ、複合施設としての児童館機能の導入を検討してまいりたい。

問 市のがん対策
問 子育て支援



公明党 近藤 芳宏 21
川越市の商業振興対策

問 発行総額3億3千万円となる10%のプレミアム付き地域商品券が10月1日より販売開始となるが、本事業成功の為に市はどのように関わるのか。

答 副市長 プレミアム付き地域商品券は、プレミアム分が新たな消費行動の動機付けになり、また、確実に市内小売店に発行総額以上の売上をもたらす為、商業振興策として

有効である。今回の事業は、不況に苦しむ経済界からの強い要請を受け、大変厳しい市の財政環境にも関わらず実施したことから、単に補助金交付に留まらず、必要な技術的助言やPR活動等、積極的な支援に努めている。今後は商工会議所等との連携を更に密にし、目的達成に向けて努力したい。

問 費用対効果の検証



市
フォーラム 高橋 剛 23
障害者人材センター

問 障害者を、能力を持った人材として捉え、障害者人材センターを設置して障害者の就労機会を拡大していくべきと考えますが、市の見解はいかがか。

答 福祉部長 現在、障害者就労支援センターの事業として、職場開拓は、障害者の就労促進を図る上で、大切なものであると位置づけているところ

で、質問をいただいた障害者の就労を促進するための障害者人材センターについては、障害者就労支援センターを充実させて人材センターと同様の機能を持たせること等も含め、今後、先進事例を参考に関係機関等と研究してまいりたいと考えている。

問 障害者の就労促進
問 改正農地法と農振計画





啓政会 山口 智也 24
歴史的景観のまちづくりを

問 伝建地区や川越城跡、喜多院周辺等における、例えば七曲り、武家屋敷等の歴史的な資源に配慮した歴史的景観のまちづくりができないか。

答 都市計画部長 伝建地区のほかに、都市景観条例に基づく都市景観形成地域として、川越十カ町地区等の三地区が既に指定されており、このほかに、景観上の重点地区と

して、川越城跡、喜多院周辺等について検討を行っている。今後、景観法への移行に際し、また、歴史まちづくり法の活用を検討する中で、他市の事例等も参考にしながら、伝建地区等の周辺に存在する歴史的建造物や町並みにも配慮したまちづくりを進めてまいりたい。

問 景観のまちづくり
答 生活保護行政



民主党 山木 綾子 25
条例制定で混乱を回避！

問 市民センターの運営にあたっては例規上の根拠はなく、条例もない。寄り合い所帯の施設は混乱を招くだけ。一日も早い条例の制定を望む！

答 総合政策部長 現在、市民センターは出張所及び公民館に対する市民の親しみやすさ・わかりやすさを重点に施設の総称として使用している。出張所は地方自治法、公民

館は社会教育法を根拠としており、一つの条例の中で異なる法令を根拠とする施設を規定することについては、課題があると考ええる。しかし、他市での出張所と公民館を一つの条例で規定する事例も参考に例規上の整合性に留意し、適切な位置づけを検討していく。
問 今後の組織体制
答 公園等の一元管理



泉蔭 川口 知子 26
大東市民センター

問 ふれあいセンターの機能を合わせた大東市民センターについては、児童館の要素も含め、みなさんの要望を最大限に取り入れるべきではないか。

答 総合政策部長 市民センター建設にあたっては、地域の実情等も考慮し、一定の施設規模と予算の中で導入機能を検討する必要がある。
(仮称) 大東市民センター

ーに導入する機能については、「大東市民センター推進委員会」で、地域にとつて必要性の高い機能を取りまとめ頂いているところであるため、児童館の要素の機能もこの中で議論して頂き、その内容を踏まえて検討していきたい。

問 所得税法第56条
答 新型インフルエンザ
問 市民センター構想



泉蔭 柿田 有一 27
住居喪失者の当面の住まい

問 住居喪失者が生活保護を申請した場合、当面の住まい確保についてどのように対応しているか。

答 福祉部長 まず住まいと食事等を確保する観点から、NPO法人等が運営する賄い付き無料低額宿泊施設に空き状況を確認し、入居承諾者を施設に案内するが、施設の空きが無い場合は、一時的対応としてビジネスホテ

ルやカプセルホテルを利用して頂いている。その際の宿泊費用は、保護決定後に住宅費として支給している。なお、保護の決定は申請から十四日以内となっているが、関係機関の調査に時間を要する等の際には三十日を限度としている。
問 社会保障制度
答 豊かな学校給食を
問 霞ヶ関北小跡地の活用



泉蔭 本山 修一 28
予算増で地域経済活性化を

問 小規模工事登録制度の利用促進や住宅リフォーム補助の予算を増額すべきと思うが、見解を問う。

答 財政部長 ※ 小規模修理・修繕等契約希望者登録制度は、平成十一年十月に契約金額三十万円以下の修理・修繕契約で開始し、現在では対象を百三十万円以下の工事契約に拡大すると共に、登録も随時行い制度の拡充を

図っているが、工事の利用が少ない状況にある為、各事業担当課へさらなる周知徹底を図り、活用促進に努めたい。また、住宅リフォーム補助制度は、制度創設十年目を迎え、認知度も高くなっている。近年は、年度途中で予算枠を消化しており、予算増額に最大限努力したい。

問 地域経済の活性化
答 国保税の負担軽減



泉蔭 佐藤 恵士 29
水害対策

問 時間六十ミリの雨が降った時、市内各地域で床上浸水、床下浸水などの被害を想定し、市民にわかるようにすべきだと考えるがどうか。

答 総務部長 現在のところ、豪雨被害に対する被害想定は行っていない。しかし、全国各地でゲリラ豪雨等による水害が多発していることから、本市においても同様の被害

が生ずる恐れは十分考えられる。そのため、今後、県や国及び本市の建設部、上下水道局とも協議を行い、一時間当たりの雨量が六十ミリ以上となる豪雨についての被害想定を策定することに關して、検討していきたいと考えている。
問 災害に強い街づくりを
答 観光協会のあり方

議会情報

決算特別委員会

▽平成二十年度決算特別委員会委員の選任について

構成は次のとおりです。
委員長 山口 智也
副委員長 小ノ澤哲也
委員 山本 綾子
桐野 忠
小野澤康弘
柿田 有一
神田 寿雄
三上喜久蔵
荻窪 一郎
小林 薫

平成二十年度川越市一般会計歳入歳出決算認定についてなど十一決算が提案され、平成二十年度決算特別委員会を設置しました。
九月十七日に正副委員長を互選し、審査をいたしました。九月二十五日に審査の経過と結果の委員長報告を行い、審議の結果、「継続審査」としました。



議員の派遣

議会閉会中に各種研修会・会議に参加します。
【埼玉県市議会議長会第二区議長会先進都市視察研修】
派遣期間・平成二十一年九月二十九、三十日
派遣場所・福島県
会津若松市
派遣議員・新井 金作

市議会からのお願い

公職選挙法により、議員の寄附行為は禁止されています。
市民の皆様方のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



議員は有権者に寄附を **贈らない!**
有権者は議員に寄附を **求めない!**
議員から有権者への寄附は **受け取らない!**

【第七十一回全国都市間議会】

派遣期間・平成二十一年十月七日〜九日
派遣場所・熊本県熊本市
派遣議員・新井 金作
山本 綾子
牛窪多喜男
吉田 光雄
本山 修一
小ノ澤哲也
山口 智也
小林 薫
吉敷 賢
江田 肇
久保 啓一

議場コンサート

九月二日に議場コンサートを開催しました。
ハンドベル・トーンチャイムを奏でる「スマイルリングーズ」により、見岳章作曲「川の流れるように」他二曲が演奏されました。

広域連合議会議員

▽埼玉県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙

【市議会議員共済会第三回議員年金対策会議】
派遣期間・平成二十一年十月十九日
派遣場所・東京都
千代田区
派遣議員・石川 隆二

人事

一件の人事案件が追加提出され、同意しました。

監査委員

川村 光房

編集後記

川越まつりも終わり、秋も一段と深まってきました。またNHK連続ドラマ「つばさ」も終了しましたが、相変わらず観光客は多い様です。川越の良さが全国に放映され、川越にとって今年には記念すべき年だと思います。編集委員も、今後とも紙面の充実に努力してまいります。

発行 川越市議会

編集 川越市議会広報紙

編集委員会

電話 〇四九―三四一六〇六七